

「見えづらい」・・・夕暮れに

緊急取り締まり

交通死亡事故の抑止に

2019/11/5(火) 18:34

10月は特に夕方の交通死亡事故が多かったことから、辺りが薄暗く見えづらい時間帯に合わせて行われました

夕暮れ時がどのくらい見えづらくなるのか、記者が街頭に立ってみると...

「午後3時半過ぎです。まだこの時間は、日が出ているため、車の行き来がはっきり見えます」

まだ日は高く、当然、車のライトもついていません。

ところが、1時間後には...

「午後4時半過ぎです。日没時刻が近く、辺りも薄暗くなり始め、徐々に見えづらくなってきました」

見え方は一気に変わり、ライトをつけて走る車の数が増えているのが分かります。

10月、愛知県では、日没の前後1時間に、4人が事故で死亡しています。

「午後4時には、早めのヘッドライト点灯で、自分の存在を周囲に知らせ、対向車や先行車がない時は、ハイビームを活用した慎重な運転をお願いします」（婦人警官の啓発アナウンス）